



事項	デルフィニウム品種「青フラDel交4号」の特性		
ねらい	デルフィニウムの継続出荷体系を確立するため、「ブルースピアー」よりコンパクトで良品率の高い青色系早咲き品種を育成し、その特性を明らかにしたので普及に移す。		
普及する内容	<p>1 育成経過</p> <p>(1) 「青フラDel交4号」は「クリアスプリングスライトブルーシェード」の選抜自殖系統に、「ブルーバード」の選抜自殖系統を交雑した一代雑種品種である。</p> <p>(2) この品種は平成12年から選抜、育成を開始し、平成20年と平成21年に生産性、現地適応性を検定した結果、4月定植で7月中旬に開花する中生で切り花長が100～120cm程度になることを確認したものである。</p> <p>2 品種特性</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>青フラDel交4号 (H21.7.24撮影)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ブルースピアー (H17.7.24撮影)</p> </div> </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>【花 色】 がく片の外側は鮮紫青色で内側が浅紫色、花弁の色は白色である</p> <p>【開花期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月中旬（中生） ・晩生の「ブルースピアー」より2週間程度、開花が早い <p>【特 徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・切り花長・花穂長が「ブルースピアー」より短い ・適度なボリュームがあり、しなやかで上部まで咲く <p>(注) 1 開花期は4月中～下旬定植の特性 2 特徴は農林水産省「デルヒニウム種苗特性分類調査基準」による</p> </div>		
期待される効果	「ブルースピアー」との組合せにより青色系統の夏秋期継続出荷が可能となり、ブランド化が期待できる。		
普及上の注意事項	<p>1 十分な切り花長とボリュームを確保するため4月定植の作型とする。</p> <p>2 越冬株の1番花では花飛びが多数見られるため、据え置き栽培には適さない。</p> <p>3 栽培方法は、上記1及び2以外は、「県育成デルフィニウム「スピアーシリーズ」の栽培マニュアル」のブルースピアーの項に準じる。</p> <p>4 種苗供給は平成22年度以降の予定である。</p>		
担当部署 (担当者名)	農林総合研究所 花き部 (加藤直幹)	対象地域	県下全域
発表文献等	<p>平成12～20年度 試験成績概要集（フラワーセンター21あおもり）</p> <p>平成21年度 試験成績概要集（農林総合研究所）</p>		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 「青フラDel交4号」の特性

(平成17年 青森農林総研フラワーズ、平成21年 青森農林総研)

形質	育成品種	対照品種
	青フラDel交4号	ブルースピアー
早晩性	中生	晩生
開花期	7月中旬	7月下旬
切り花長	中 (111.8cm)	高 (145.0cm)
花穂長	長 (70.8cm)	長 (91.3cm)
小花数	多 (62.5個)	多 (80.6個)
小花密度	中	中
花形	八重	八重
花冠の大きさ	中	中
がく片上部の色	鮮紫青(7805)	濃紫青(7806)
がく片基部の色	浅紫(8603)	浅紫(8603)
花弁の大きさ	中	中
花弁の主色	白	白
花弁の二次色	鮮紫青(7805)	濃紫青(7806)

(注) 1 表記は農林水産省「デルヒニウム種苗特性分類調査基準」による
 2 がく片及び花弁の色は「日本園芸植物標準色票 (JHSカラーチャート)」による

表2 定植時期と切り花品質

(平成20年 青森農林総研フラワーズ、平成21年 青森農林総研)

供試系統・品種	定植年月日	切り花長 (cm)	花穂長 (cm)	葉数 (枚)	側枝数 (個)	小花数 (個)	茎径 (mm)	切り花重 (g)	下垂度 (度)	茎曲がり (%)	茎折れ (%)	良品率 (%)
青フラDel交4号	H20.4.28	111.8	70.8	11.5	1.9	62.5	5.3	96.0	6.6	-	-	44.0
	H21.4.20	117.1	68.9	11.7	1.5	56.3	7.2	104.9	1.9	5.0	0.0	67.0
	H21.5.19	99.5	56.7	8.7	1.0	36.7	5.3	61.6	1.0	4.9	1.6	68.0
	H21.6.19	78.7	43.7	6.1	1.0	24.6	4.0	37.6	1.3	11.3	0.0	1.0
ブルースピアー	H20.4.28	145.0	91.3	-	-	80.6	-	120.4	-	-	-	15.4
	H21.4.20	127.2	68.9	14.3	1.5	75.6	8.5	116.2	0.7	1.6	1.6	42.0
	H21.5.19	112.0	60.4	10.3	1.3	54.4	6.3	76.0	0.4	20.4	3.5	44.0
	H21.6.19	103.4	57.7	8.2	1.6	35.9	5.7	74.9	0.5	5.4	2.1	56.0

(注) 1 下垂度: 切り花の基部を持ち、水平に保った際こ下がった角度 2 良品率: 関東地方の市場で需要の多い調整後の切り花長が100~120cmのものの割合

表3 1番花の採花時期、株当たり採花本数、採花株率および採花後の欠株率

(平成21年 青森農林総研)

供試系統・品種	定植日	採花期(月/日)			採花期間(日) (始期~終期)	株当たり 採花本数(本)	採花株率 (%)	採花後の	
		始期	盛期	終期				生存株率(%)	
青フラDel交4号	4/20	7/9	7/16	7/26	17	1.0	88.4	53.5	
	5/19	8/1	8/7	8/15	14	1.2	92.2	48.4	
	6/19	8/18	8/25	9/3	16	1.0	87.5	81.9	
ブルースピアー	4/20	7/22	7/29	8/8	17	1.0	90.4	63.0	
	5/19	8/12	8/19	8/26	14	1.0	74.2	31.6	
	6/19	8/30	9/6	9/17	18	1.0	90.7	60.3	

(注) 1 株当たり採花本数: 採花本数/採花株数
 2 採花株率: (採花株数/定植株数)×100
 3 採花後の生存株率: (生存株数/定植株数)×100 H21.10.31調査

表4 採花期と切り花品質(現地適応性試験)

(平成21年 青森農林総研)

採花時期	供試系統・品種	調査日(月/日)	切り花長 (cm)	花穂長 (cm)	葉数 (枚)	側枝数 (個)	小花数 (個)	茎径 (mm)	切り花重 (g)	調整重 (g)	下垂度 (度)
1番花	青フラDel交4号	7/21	151	97	13.1	1.7	65	8.1	135	58	-
	ブルースピアー	7/30	178	114	14.4	2.3	95	9.5	162	57	7.1
2番花	青フラDel交4号	9/13	86	48	8.8	1.1	27	3.6	38	23	5.0
	ブルースピアー	9/29	78	33	9.5	1.0	17	3.5	40	21	6.8

(注) 調査圃場はつがる市

表5 越冬1番花品質調査(現地適応性試験)

(平成21年 青森農林総研)

調査場所	供試系統・品種	調査日(月/日)	切り花長 (cm)	花穂長 (cm)	葉数 (枚)	側枝数 (個)	小花数 (個)	茎径 (mm)	切り花重 (g)	花飛び数 (個)	花飛び株率 (%)
中泊町	青フラDel交4号	6/10	142.6	76.5	26.6	0.5	62.0	9.0	93.8	18.2	80
	ブルースピアー	6/10	172.8	102.3	17.9	2.3	79.3	12.1	166.0	0.3	10
三沢市	青フラDel交4号	6/17	124.9	59.8	24.1	0.0	66.4	11.2	118.1	22.9	89
	ブルースピアー	6/17	153.9	77.4	17.3	3.0	77.6	12.1	136.1	0.8	10

(注) 調査日は開花盛期。ただし三沢市の青フラDel交4号については開花始期

耕種概要

項目	平成21年 場内(青森市)	平成21年 現地(つがる市)	平成20年 現地(中泊町)	平成20年 現地(三沢市)
定植日	4/20, 5/19, 6/19	4/23~4/25	4/25	4/26
栽植様式	株間・条間 20cm 4条植え	株間・条間 15cm 中1条あけ4条植え	株間・条間 20cm 3条植え	株間・条間 20cm 4条植え
マルチ	白黒ダブルマルチ	白黒ダブルマルチ	なし	白黒ダブルマルチ
施肥量 N:P:K(kg/a)	1.0:1.0:1.0	1.0:1.6:2.4	生育に合わせて施肥	生育に合わせて施肥